

第38号

関宿城
博物館

友の会

会報誌

平成30年6月30日刊行

< 発行 >

千葉県立関宿城博物館

友の会・広報部

平成30年度第一回目「友の会勉強会」7月21日(土)
「ペリーよりも100年も前に来ていた黒船」

一昨年度開始され通算第五回目を迎える好評の「友の会勉強会」、「友の会平成30年度第一回勉強会」が以下のとおり来る7月21日(土)に開催が予定されています。ぱっちり学んでみませんか・・・なお、会場の都合で募集人数に制限があります。まずは指定様式(関宿城館内設置、友の会会員へは郵送)による事前申込みを!!

- ・ 事業企画名称 「友の会 平成30年度 第一回(通算第5回) 勉強会」
- ・ 開催日時 平成30年7月21日(土) 13時15分～15時30分
- ・ 講師 千葉県立関宿城博物館 学芸課長 尾崎晃 様
テーマ : 「ペリーよりも100年も前に来ていた黒船」(仮称)
- ・ 参加者募集人数 30名(応募順に先着順)
- ・ 参加費 友の会会員(家族を含む)及び非会員 : 無 料
- ・ 場 所 関宿城博物館 集会室
- ・ 参加申込受付 平成30年7月20日(金)まで
- ・ 主 催 千葉県立関宿城博物館友の会
協力 : 千葉県立関宿城博物館
- ・ 問合せ先 TEL 04-7196-1400 千葉県立関宿城博物館
- ・ 応募方法 指定様式に必要事項を記入し、郵送またはFAX送信



友の会平成29年度第一回勉強会(2017.7.15)



友の会平成29年度第二回勉強会(2018.2.17)



お世話になりました & よろしく願います・・・関宿城博物館職員の変動

年度替わりと時を合わせる如く、関宿城博物館でも職員の変動がありました。転勤された前学芸課長村田様、主査山口様及び退職されたチャレンジ嘱託大庭様お世話になりました。また、新しく着任された学芸課長尾崎様、主査平野様よろしく願います。なお、元学芸課長岡田様が上席研究員として着任されました。

<友の会 一同>

関博に於ける講座・教室・イベント等のご案内

<2018年7月・8月>

- | | | |
|-----------------------|-------------------------------------|-----------|
| ○ 4/24(火)～7/1(日) | パネル展「高瀬船」 | 於:館3階多目的室 |
| ○ 7/3(木)～9/30(日) | すごろくクイズ「川辺の虫たち」 | 於:館3階多目的室 |
| ○ 7/8(日) 10:00～12:00 | 歴史講座「古文書を読む(入門編②)」 受講料:無料 | 於:館1階集会室 |
| ○ 7/21(土) 13:15～15:30 | 平成30年度「第1回友の会勉強会」 受講料:無料 | 於:館1階集会室 |
| ○ 7/31(火) | 「せきはくマガジン」発信 | |
| ○ 8/5(日) 9:30～12:30 | 体験教室「河川敷のいきものさがし(小学生向け)」
保険料:¥50 | 於:館1階集会室他 |
| ○ 8/19(日) 10:00～12:00 | 歴史講座「古文書を読む(入門編③)」 受講料:無料 | 於:館1階集会室 |
| ○ 8/26(日) 13:30～15:30 | 「博物館セミナー①」 受講料:¥100 | 於:館1階集会室 |
| ○ 8/31(金) | 「第39号友の会会報誌」発行・「せきはくマガジン」発信 | |

「平成30年度千葉県立関宿城博物館友の会総会」

去る5月13日(日)14:00から、千葉県立関宿城博物館友の会の2018年度定期総会が同館1階集会室に於いて開催され、全議案(第1号～第5号議案)が満場一致で承認されました。当日の出席者は会員52名(委任状32名)でした。総会開始にあたり、冒頭友の会顧問の久世様からご挨拶を頂きました。なお、久世顧問他2名のご来賓を賜りました。また、友の会監事として一年間ご協力いただいた柳田久徳氏に替わり新監事として富山恵二氏をお迎えしました。富山氏はこれまでに友の会主催のイベント「歴史探訪」に於ける講師等でご活躍いただいております。



2018年度定期総会の様子



当会顧問・久世康生様のご挨拶

【特別講演開催】

「関宿藩が生んだ偉大な治水家 船橋随庵」

5月13日(日)、恒例の特別講演が総会終了後開催されました。今回は講師として作家・土史研究家の高崎哲郎様にご講演いただきました。講演内容が当地旧関宿藩における歴史上の著名人として必ず登場する「治水家・船橋随庵」についてであり、会衆は格別な関心をもって聴取しました。なお、船橋随庵に関する資料の多くが現京都大学に保管されている謂れについてのお話しも加えられた。



船橋随庵・水土功績の碑



講演中の高崎哲郎様

【編集後記】日本の年中行事として正月や節句、祭りが取り上げられるケースが多々あるが、五節句については意外と知られていない。人日(じんじつ)〈七草の節句・1月7日〉、上巳(じょうし)〈桃の節句・3月3日〉、端午(たんご)〈こどもの日・5月5日〉、七夕(しちせき)〈たなばた・7月7日〉、重陽(ちょうよう)〈菊の節句・9月9日〉がそれである。また、コメ作りと共にある年中行事には「農と食」の文化の流れがあり、それぞれ季節の行事食がある。例として端午は「かしわ餅・ちまき」、七夕は意外や意外・・・「そうめん」だそうだ。お互いに健康に留意し、暑さを乗り越えましょう！
(広報・長岡)

【会員募集中】

資料請求先
記事/写真投稿先

千葉県立関宿城博物館友の会(事務局)

〒270-0201 千葉県野田市関宿三軒家143-4
TEL 04-7196-1400 FAX 04-7196-3737